

JMJA 6644

DEGREE OF MASTER OF SCIENCE

Modern Japanese Studies

JAPANESE LANGUAGE (INTERMEDIATE) PAPER B

TRINITY TERM 2008

Tuesday 3 June, 2.30 p.m. – 5.30 p.m.

Please start the answer to each question on a separate sheet.

Candidates should answer **ALL** questions.

Do **not** turn over until told that you may do so.

[Section A.] Read the following passage and answer questions A.1-A.4. All answers must be written in the booklet provided. (50)

四月十日、ボストンコモンにて

<To be translated into English.>

地下鉄を出ると雨だった。風邪^{かぜ}気味の息子を連れてきたことを後悔する。目的の場所まで行くには公園を二つ横切らなければならない。ここはボストンのど真中、パークストリート駅。相変わらず混んでいる。

通りを横切ったところにタクシー乗り場があるのを思い出し、息子^{むすこ}の手を引いて小走りに走った。タクシーにたどり着いたがドアを開けてくれない。「ニューバリー通りに行きたいんですが…。」
運転手は私の目を見て黙っている。しばらくタクシーには乗っていない。ボストンも東京並^なみに乗車拒否がでてきたかと、「近すぎて悪いけどお願いします。」

運転手は何か言いたげに (ア) している。A 変なタクシーをつかまえてしま

った。雨は (イ) 激しくなる。息子の体に覆^{おお}いかぶさるようにして、

「息子は風邪^{かぜ}をひいているんです。この雨の中、公園を二つ横切って歩かせるわけにはいきません。」

哀願^{あいがん}から意地になってきた。運転手はまだ (ア) している。私は、この運転手に何かしゃべらせなきゃならないと思ひ、黙って相手の目を見つめて返事を待つ。運転手、やっと重い口を開き、「この駅でグリーン線に乗って二つ目で降りればニューバリー通りの入り口なんだが…。」

そんなこと分かっている。(ウ) 地下鉄に戻って電車を待つ間にタクシーで走れば着いてしまうから、こうして雨の中、頼んでいるというのに。私の腹は煮えたぎってきた。しかし、この運転手、乗車拒否らしきことは一言も言わず、手や頭を振るような仕草^{しくさ}もしない。ただ (ア) するばかりで、どうも調子はずれだ。もうこれ以上、運転手の顔を見てばかりはいられない。ままよ、と勝手にドアを開けて、息子を先に押し込み、自分も乗り込んだ。

タクシーは (エ) と動き出した。どうせ走るなら、もっとスンナリ承知^{しょうち}してくれればいいものを。おかげで服は (オ) 。息子の風邪^{かぜ}が心配だ。B 憤懣^{ふんまん}

やるかたなき思ひで息子の濡^ぬれた髪^{かみ}を拭^ふいていると、

「どこから来たの。」

「日本。ボストンには十年住んでいる。」

憮然^{ぶぜん}として答える。運転手、バックミラーで盛んに後ろの席を見る。全くおかしなやつだ。

「しかし、よく雨が降るね。」
だから、タクシーをひろったのだ。

「坊^{ぼう}や何歳だい。学校はどうしたの。」
学校を休ませても来なくちゃならない用事があったのだ。この運転手、乗車した途端^{とたん}にしゃべりだした。チップをはずんでもらいたいんだな。

「日本でもポリスに頼めば、こうして乗せて、連れてってくれるのかい。」
わが息子、追い打ちかけるように、
「ぼく、ポリスカーに乗るの初めてだ！」

(グライムス佐知子「四月十日、ポストンコモンにて」和田誠編『心がポカポカする本』NTT出版 より)

A.1. Choose the appropriate word for (ア) ~ (オ) in the passage from the following box. (10)

ニヤニヤ スー だんだん びしょびしょ わざわざ とうとう ソロソロ

A.2. For the following statements, mark those which agree with the passage content with ○, and those not with ×. (10)

- (a) 筆者（これを書いた人）は、ポストンに10年住んでいる。 ()
- (b) 東京では、お客がタクシーに乗りたいたってても、乗車拒否されることがある。 ()
- (c) 筆者は、タクシー運転手が何も言わないのは、距離^{きょり}が近すぎるからだと思った。 ()
- (d) 筆者は、タクシー運転手がなかなか「うん」と言わないので、泣きそうになった。 ()
- (e) 筆者は、タクシーの運転手が運転しながら話しかけてきたのは、息子のことをいろいろ知りたがっているからだと思った。 ()

A.3. Answer the following questions. (20)

(a) どうして筆者は、「A 変なタクシーをつかまえてしまった」と思ったのですか。次から選びなさい。

- ①. 乗車したとたん、しゃべり出したから。
- ②. 乗車拒否らしきことを一言も言わないから。
- ③. タクシーに乗ってもいいかどうかのはっきりとした返事をくれないから。
- ④. 自分で勝手にドアを開けて乗らなければならなかったから。

(b) なぜ筆者は、地下鉄を利用しないでタクシーに乗ろうと思ったのですか。日本語で答えなさい。

(c) 「B 憤懣^{かんずん}やるかたなき思い」というのは、どんな気持ちを表しますか。次から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ①. 怒りではがまんできない気持ちをどこにぶつけたらいいのかわからなくて、ストレスを感じる気持ち。
- ②. とでも悲しくて残念な気持ち。
- ③. プレッシャーを強く感じて、泣きたい気持ち。
- ④. 大ショック。あきれて何も言えない気持ち。

(d) 「変なタクシー」が変だった‘本当の理由’は何ですか。日本語で答えなさい。

A.4. Translate the boxed part into English. (20)

THE END OF SECTION A. SECTION B FOLLOWS.

[Section B.] Read the following passage on whaling, and answer the questions B1-B5.
All answers must be written in the booklet provided. (85)

Vocabulary list

クジラ whale	卵 egg
タンパク源 source of protein	裏 back, behind
得る get, obtain	神聖な holy
知能 intelligence	宗教上の religious
民族 race, people	資源 resource
非難する criticise	IWC International Whaling Commission
捕鯨 whaling	種 species
哺乳類 mammal	絡む involve

クジラと日本人

日本人は昔からクジラと親しんできた。また、クジラは食べ物として貴重なタンパク源だった。だから、クジラを食べることは日本人の文化であり、これを守るべきだという意見が日本にはある。一方、イギリス人やアメリカ人などもクジラの油を得るために 18 世紀からクジラを捕っていたが、クジラを食べる習慣はない。そのため、彼らは「日本人は知能の発達した動物を食べる民族」と非難している。

捕鯨に反対する人たちは、クジラは哺乳類だから魚類と分けて考えるべきだと主張する。一度に一頭か二頭しか子どもを産まない哺乳類を、一度に何千、何万という卵を産む魚類といっしょにはできないというのだ。また、この考え方の裏には、クジラは神が作った神聖な生き物であるといった宗教上の理由もあるようだ。

これに対して、捕鯨を進めようとする人たちは、生物資源は基本的に魚もクジラも同じで、利用できるものは利用すべきだという。そして、「IWC の決定は科学的ではない」「ある特定の種だけ神聖な生物だとするのは

おかしい」と反対している。

このように、捕鯨の問題はさまざまな国民の感情や国際問題が絡んでおり、どの国の意見が正しいとは簡単には言えない。

Extracted from:

大槻義彦『学校で教えない科学常識ウソ、ホント知ってるつもりで大間違い』KK経済界。

B.1. 次の文は、日本人のことについて書いてある文ですか。イギリス人やアメリカ人について書いてある文ですか。日本人についての文には **A** を、イギリス人やアメリカ人についての文には **B** を書きなさい。 **All answers must be written in the booklet provided.** (10)

- (a) クジラを食べる習慣がある。 ()
- (b) クジラを食べる習慣がない。 ()
- (c) クジラを捕ってその油を利用していた。 ()
- (d) クジラを捕ってその肉を利用していた。 ()
- (e) 自分たちの文化を守るために、クジラを食べることを続けるべきだと思っている。 ()

B.2. 日本人はイギリス人やアメリカ人に何と言って非難されていますか。正しいものを一つ選びなさい。(5)

- (a) 一度に1~2頭しか子どもを産まない哺乳類を食べる人たち。
- (b) 知能が発達した動物を食べる人たち。
- (c) 一度に何千、何万という卵を産む魚類を食べる人たち。
- (d) 高価な生き物を食べる人たち。

B.3. 次の文は捕鯨に関する意見です。捕鯨に賛成している人たちの意見には A、
反対している人たちの意見には B を書きなさい。(14)

- (a) 生物資源として、基本的に魚と哺乳類は違う。 ()
- (b) 生物資源として、基本的に、魚も哺乳類も同じだ。()
- (c) 哺乳類は子どもを少ししか産まないのだから、大切にすべきだ。
()
- (d) 人間にとって役に立つものは利用すべきだ。 ()
- (e) 特定の種だけを特別なものとするのはおかしい。 ()
- (f) 捕鯨に関する規則の決め方は科学的ではない。 ()
- (g) 神聖な生き物を食べるべきではない。 ()

B.4. 筆者（この文を書いた人）は、捕鯨に関してどのような意見を持っていますか。日本語で答えなさい。(6)

B.5. あなたは、捕鯨に賛成ですか、反対ですか。なぜそう思いますか。あなたの意見を日本語で述べなさい。(About 400 characters. Should not exceed 600 characters.) (45)

THE END OF SECTION B.